



普通科2年生（理系）



中高生ロケットチャレンジ大会で5位入賞！

5月23日（土）、**「第1回中高生ロケットチャレンジ大会」**が和歌山マリーナシティ第3駐車場で開催され、本校から出場した普通科2年生の田村碧唯さんと林和馳さんのチームが、水ロケット（定点着地競技）の大会において見事**第5位に入賞**しました！この大会は、指定された標的をめがけていかに正確に水ロケットを着地させられるかを競うものです。機体の設計や発射角度、水の量など、物理的な計算と実践的な工夫が求められる競技のなかで、日頃の探究活動の成果を存分に発揮し、上位入賞を果たしました。今後も、科学への探究心と技術を磨き、さらなる高みを目指して挑戦したいと思います。



令和8年度和歌山県高等学校生徒科学研究発表会



～きのくに探究フェスティバル2026～

5月26日（火）、本校が幹事校として**「令和8年度和歌山県高等学校生徒科学研究発表会～きのくに探究フェスティバル2026～」**を和歌山ビッグホールにて開催しました。本校からは環境科学科3年生や普通科3年生（理系）、普通科1年生、理学部の生徒約400名が参加しました。本校以外にも海南高校と日高高校の生徒の皆さんが参加しました。ポスターセッションでは、67テーマのポスターが掲示され、3年生や理学部の生徒は一生懸命に発表を行い、1年生の生徒は熱心に発表を聞いている姿が印象的でした。また、口頭発表のセッションでは、環境科学科3年生の林佑太さん、宮川朔太朗さん、西本吉輝さん、奥田貴士さん、中野朝陽さん、小谷咲貴さんが**「サボテンの棘を用いた集水機能」**というテーマで発表を行いました。

